

大自然に囲まれた環境の中で暮らす
都会を離れて親子(孫)留学してみませんか？

自然を五感で感じよう！

『天龍村 での山村留学』

説明会：

2024年5月26日(日) 第1部11:30~12:45 第2部13:30~14:45

※ご都合の良い時間にお申し込みください(内容は同じです)。

場所：東京交通会館8階(JR有楽町駅前) ふるさと回帰支援センター セミナールームB

令和6年度2学期親子留学(孫留学)生を募集します。

- ▶天龍村立天龍小学校・中学校への留学となります。
- ▶留学生の世帯に対し、月額最大8万円(孫留学は月額3万円)の支援金を支給予定です。
- ▶村営住宅のあっせんをします(家賃：月額2万円程度)。
- ▶小中学校の給食費・医療費は無料です。

詳しくはこちら→



【お問い合わせ先】長野県天龍村役場 地域振興課 移住定住推進係 ☎ 0260(32)1023

自然豊かな信州最南端の村「天龍村」で、親子(孫)留学をしてみませんか？

◎信州最南端の村「天龍村」

長野県の最南端に位置し、人口が1,000人強で村の94%が山林という山に囲まれた村です。

東京から車で約5時間、名古屋や浜松からは約2時間の距離に位置しており、今でこそ交通が不便な地域ですが、リニア中央新幹線が開通すると品川から近隣の飯田市まで約45分、名古屋から飯田市も約25分で結ばれ、都市部とのアクセスが劇的に改善されます。



中井侍地区の茶畑

気候は県内でも温暖で、「信州に春を告げる村」として長野県内で最も早くサクラが開花するほか、雪もほとんど降らず、温暖な地域で育つお茶やゆずが村の特産品です。また、天龍村を含む南信州地域には古くから続く「伝統芸能」が多くあり、伝統文化に触れながら地域の方たちとの交流が盛んに行われています。

天龍村でも人口減少は進行しており、少子高齢化が進んでいます。そんななかでも子どもたちはのびのびと、地域の特色を生かした学習を行っております。茶摘み体験や地域の清掃活動、ブッポウソウ（渡り鳥）の巣箱づくり、設置やお正月飾りづくりなど、地元の方と保護者と子どもたちが交流しながら

地域を学ぶ天龍村でしかできない体験もあります。2023年3月に木のぬくもりが感じられる総合体育館が新設され、2024年度からは小中併設校となり、小学1年生から中学3年生まで同じ校舎で学んでいます。上級生が下級生への面倒をよく見ているほか、少人数でありながらも、子どもたちは自主性や積極性をもちながらのびのびと学校生活を送っています。



坂部の冬祭り

※2024年度の児童・生徒数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
児童生徒数 (うち留学生)	5	5 (1)	3 (1)	5 (1)	5 (1)	4	4	1 (1)	4 (1)

◎天龍小学校・天龍中学校の主な行事活動

地域活動もさることながら、ICT教育や近隣学校との共同授業なども行っています。早くから児童生徒全員へのタブレットが整備され、タブレットを活用した授業も行われています。また、ALTを活用した外国語教育や英語教室も行われています。



△天龍小中併設学校



△正月飾り（おやす・しめ縄）づくり



植林体験・天龍ピカピカ大作戦（地域清掃活動）▷